

参考資料

資料:内閣府災害予防担当/国土交通省国土政策局地方振興課

一人での除雪作業は危険です！地域一斉の雪下ろしなど 除雪は必ず2人以上で！

- 屋根からの転落による死者41%
→ 安全帯・命綱とヘルメット、すべりにくい靴(厚底は避ける)を着用しよう！
→ 命綱は使う前によく点検！
→ スノーダンプは小回りのきくものを使おう！

- 屋根からの落雪による死者17%
→ 新雪や晴れの日雪のゆるみに注意！
→ 携帯電話を持って！
→ 家族・隣近所に声をかけてから！

- 除雪機に巻き込まれた死者5%
→ 雪詰まりの処理はエンジンを切ってから！

- 水路への転落による死者10%
→ 水路への雪捨ての最中滑らないよう注意！

- 屋根からの転落事故の32%は、はしごから
→ はしごは必ず固定！
→ はしごから屋根への移動時は特に注意！

- 転落死者のうち51%が地面に強打
→ 建物の周りに雪を残して雪降ろし！

- 除雪作業中の発作による死者8%
→ 疲労時は作業しない！

- 転落死者のうち60%が1階の屋根から
→ 低い屋根でも油断しない！

命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ✓ 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ✓ 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ✓ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでる！
- ✓ はしごの固定を忘れずに！
- ✓ エンジンを切ってから！除雪機の雪詰まりの取り除き！
- ✓ 低い屋根でも油断は禁物！
- ✓ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ✓ 面倒でも命綱とヘルメットを！
- ✓ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ✓ 作業のときには携帯電話を持つていく！

空き家の除雪が行われず、危険な状態になっている場合には、法律*の定めに基づき市町村長の判断で雪下ろしを行うことが可能です。お困りの際は市町村に問い合わせ下さい。

*災害対策基本法第64条第1項

安全な除雪作業をするためのチェックリスト～あなたは除雪のときにどんな備えをしていますか？～

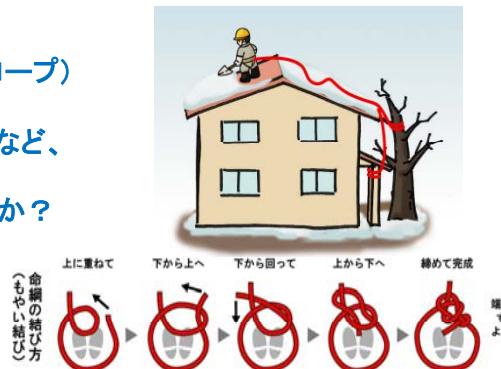
【安全な服装を！】

- ヘルメットを正しく着用していますか？
- 着ぶくれしないで動きやすい服装で作業していますか？
- 長靴は厚底ではなく、足裏の感覚がわかるものですか？
- すべりにくい防寒性のゴム手袋(突起付き)を使用していますか？
- 作業時に携帯電話を持参していますか？



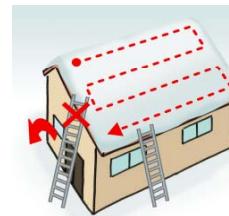
【命綱・安全帯を使いましょう！】

- 命綱にはザイルや麻ロープを使っていますか？トラロープ(標識ロープ)はすべりやすいので使わないようにしましょう。
- 命綱を固定するには、専用のアンカーを使う、反対側の柱に結ぶなど、状況に応じて工夫していますか？
- 命綱を体に固定するため、安全帯など幅広いものを使っていますか？
- 命綱は正しく結んでいますか？
- 命綱は屋根の上で止まる長さに調整していますか？
- ※命綱は正しく使用しないと逆に危険です。



【はしごはしっかりと固定しましょう！】

- 転倒防止のため、はしごの足元をしっかりと固め、上部をロープ等で固定していますか？
- 長さは軒先より60cm以上高くしていますか？
- 屋根に対してまっすぐに、決められた角度で立てかけていますか？(斜めに立てかけない)
- はしごの昇り降りには特に注意していますか？



【屋根の雪のゆるみに

注意！

- 暖かい日の午後は特に注意して作業を行っていますか？
- 雪解け水の様子に注意して作業を行っていますか？

【足場には特に注意！】

- 落雪に巻き込まれないように、上から雪下ろしをしていますか？
- 足場を注意深く作っていますか？
- 軒先の作業は危険です。雪止めより下には足場を作らないようにしていますか？
- 滑りにくくするため厚さ20cm程度の雪を残して作業していますか？
- 軒先の雪は作業の最後に落とすようにしていますか？
- 軒下の人や電線にも注意して作業していますか？
- 窓からのつらら落としは十分長い棒でこまめにしていますか？

【使いやすい除雪道具を！】

- 軽くて雪がつきにくいアルミ製スコップやスノーダンプを使っていますか？
- スノーダンプは小回りのきくものを使っていますか？
- 雪がつきにくくなるスプレー・ワックスを利用していますか？

【無理な作業はやめましょう！】

- 雪下ろしは重労働です。体調は万全ですか？
- 作業前に周辺を確認しましたか？
- 屋根に上る前に準備運動をしていますか？
- 十分に休憩を取りながら何回かに分けて雪下ろしを行っていますか？
- ※危ないときはスコップ・スノーダンプを手から離して身を守りましょう。

